

(公印省略)

分医発第1965号
令和6年7月18日

各郡市等医師会長 殿

大分県医師会長 河野 幸治

日本医師会年金の決算報告書について

標記の件について、令和5年度の決算報告書を作成した旨、日本医師会長より通知がありましたのでお知らせいたします。

なお、本件は日本医師会のホームページ(メンバーズルーム)にも掲載されておりますことを申し添えます。

日医発第677号(年福)

令和6年7月10日

都道府県医師会長 殿

日本医師会長

松本吉郎

(公印省略)

日本医師会年金の決算報告書について

平素より、日本医師会年金制度に御高配賜り、深く感謝申し上げます。

医師年金事業は、平成25年4月より認可特定保険業としてスタートしました。

この度、令和5度の決算報告書(「ディスクロージャー誌 日本医師会が行う特定保険業(日本医師会年金)の現状 令和5年度」)を、昨年度に続き、作成いたしました。その主なポイントは別紙のとおりとなります。

当ディスクロージャー誌には、保険業法関係の法令により要請されている事項を記載し、さらに、医師年金に係わるお知らせなどを、掲載しております。

なお、医師年金の加入者・受給者・未加入の先生方のために、当ディスクロージャー誌を、日本医師会のホームページ(メンバーズルーム)に掲載しました。

以上

別紙

日本医師会年金の決算について(令和5年度)

① 制度加入者の現況

- ・当年度末の加入者数は14,074人、受給者数は19,922人となり、制度加入者全体で33,996人となりました。

② 年金資産の運用状況

- ・令和5年度末の年金資産合計(時価)は、約5,445億円となりました。
- ・日医年金の資産運用は、中長期的に効率的な運用成果を得るために、運用資産を分散し、各運用会社が得意とする分野に委託する特化型運用を行っております。
- ・当年度の運用は、景気動向が底堅く推移したこと等を受け、国内外の株式が大幅に上昇したことにより、日医年金全体の運用利回りは、+6.49%になりました。

③ 財政状況

- ・厚生労働省への改善計画提出時点(平成24年8月)で2,093億円あった積立不足は、同計画のペースを上回って改善し、令和2年度に積立不足が解消された後、前年度末は207億円の繰越不足金となりました。当年度は240億円の当期剰余金が発生し、繰越剰余金は33億円になりました。
- ・令和5年度の新規加入者数は、改善計画で掲げた年間1,000名の半分程度にとどまったため、様々な普及推進策を実施して、新規加入の増大を図ります。
- ・今後も引き続き、着実な運用、新規加入の促進等、改善計画に沿って運営、管理を行ってまいります。

以上